



2024年1月26日

各 位

会 社 名 ニデック株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 小部 博志  
取 引 所 東証プライム (6594)  
所 在 地 京都市南区久世殿城町 338  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長  
渡邊 啓太  
電 話 (075) 935-6150

当社子会社の自動車エンジン向けプローバイガスリーク診断用  
ソレノイドバルブの開発について

ニデック株式会社のグループ会社であるニデックパワートレインシステムズ（以下、当社）はこのたび自動車エンジン向けのプローバイガスリーク診断用のソレノイドバルブを開発しました。

2024年1月26日

各 位

会 社 名 ニデックパワートレインシステムズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 金子 晃  
所 在 地 神奈川県座間市相武台 2-24-1

## ニデックパワートレインシステムズによる業界初の プローバイガスリーク診断用ソレノイドバルブの開発について

ニデック株式会社のグループ会社であるニデックパワートレインシステムズ（以下、当社）はこのたび自動車エンジン向けのプローバイガスリーク診断用のソレノイドバルブを開発しました。



**プローバイガスリーク診断用ソレノイドバルブ**

内燃機関において、ピストンとピストンを収めるシリンダーにはわずかな隙間があり、そこから燃焼行程で高圧となった排気や未燃焼の混合気はクランクケース内に漏れ出します。この気体は「プローバイガス」と呼ばれ、大気汚染の原因となることから現在の自動車はガスを解放せずにクランクケースを密閉式として、内部に溜まるガスを還元装置を通じて吸気管に戻し、新しい吸気と混合させて再び燃焼室に送る構造とすることが義務付けられています。

北米において、CARB（California Air Resources Board：カリフォルニア大気資源委員会）の制定する世界で最も厳しい車載故障診断システムレベルII要件をクリアするためには、プローバイガスの漏出を診断する機能の搭載が必要であり、本製品は上記のニーズに応えて開発した業界初の製品です。

本製品はプローバイガスを還元するブリーザーホースにつながれており、リーク（漏洩）診断時にガスの流路を遮断するために使われます。これによりブリーザーホースを含むエンジン内の圧力を測定することで、プローバイガスが外部に漏れていないかの診断が可能になります。

**本製品含むプローバイガス通路内は未燃焼のガスやエンジンオイルなどの固着、低温等の過酷な環境にさらされるため、高い信頼性が求められます。**当社は変速機やエンジンに使用されるソレノイドバルブを長年にわたって開発・製造しており、本製品にはそれらのノウハウが活かされています。

今後も当社は世界No.1の総合モーターメーカーグループの一員として、軽薄短小技術、高効率化技術、制御技術を駆使した製品を開発し、自動車の進化に貢献する革新的ソリューションを圧倒的なスピードで提案していきます。

**製品に関するお問合せ先：**ニデックパワートレインシステムズ株式会社  
営業本部 046-252-3131